



2019年10月 3日発行 会報第990号

今週のプログラム

(2019年10月3日第990回例会)

「ガバナー補佐公式訪問」

クラブ協議会

担当：古城 紀雄ガバナー補佐

次週のプログラム

(2019年10月10日第991回例会)

「新例会場について」

担当：木下 健治会長

第989回例会 (2019年9月26日) の記録

<会長の時間>

木下 健治会長

皆様、こんばんは。朝晩は肌寒くなってきましたが、日中はまだまだ暑い日が続きます。今日は二十四節気と言うと「秋分」です。秋真っ只中という意味ですが、まだまだ夏の終わりという感じですね。しかも本日は彼岸明けの日でもあります。

先週はお月見例会、お疲れ様でした。これで新例会場候補を全て試すことができましたが、いかがでしたでしょうか？新大阪江坂東急 REI ホテルは、ちょっと割高感があつたかもしれません。2週間後には、再度例会形式で「ル・ジャルダン」にて行い、この時の卓話にて方向性を決めていきたいと考えています。その後には1000回記念例会も控えていますので、着実に進めていきたいと思っていますので、会員の皆様のご協力をお願い致します。本日は来週のガバナー補佐訪問対応アセンブリーということで、今回から卓話の時間に行うことで会員の皆さん全員に今年のクラブの活動状況を知って頂く良い機会となります。私にとっても来週のガバナー補佐訪問クラブ協議会とその2週間後のガバナー訪問は、会長としての一大イベントになりますので、今まで以上に重みを感じます。ここで、ガバナー訪問の目的について確認したいと思います。RIが定めているガバナーの任務の中で重要な項目の一つとして、個々のクラブあるいは複数合同の例会への公式訪問があります。その目的は、

- ① ロータリーの主要問題に焦点を当て関心をもたせること、
- ② 弱体および問題のあるクラブに特別な関心を払うこと、
- ③ ロータリアンの意欲をかきたて奉仕活動に参加させること、
- ④ 顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰すること

です。ガバナー補佐制度の導入によりガバナー公式訪問とガバナー補佐のクラブ訪問で各クラブの運営と活動に対する地区からの支援体制がより一層強化されました。その一つがクラブ協議会の開催で、ガバナー公式訪問前に、ガバナー補佐同席のもとで開催し、ガバナー補佐はガバナーに対してクラブの活動状況を報告する、ということです。

<お客様>

無し

<出席報告>

水島 洋 出席担当

会員数（内出席免除会員1名） 20名

本日の出席者数（内免除会員1名） 14名

（内名誉会員0名）

本日の出席率 70%

<ロータリーソング>

全会員

♪日も風も星も♪

<ピアノ演奏>

近藤 美里さん

1. 小さい秋見つけた
2. Cinema Nostalgia
3. 男と女
4. Beauty And The Beast

<幹事報告>

渡邊 了允幹事

1. 本日「クラブの現況」が完成致しました。各レターケースに配布致しましたので、ご確認下さい。来週のガバナー補佐訪問時には必ずご持参ください。
2. 2018年度米山奨学会事業報告書を回覧致します。
3. 最新の前期プログラムを各レターケースに配布致しました。移動例会開催場所や理事会日程変更などをご確認ください。
4. 本日例会終了後、「おしどりの間」にて理事会を開催致します。理事・役員の皆様はご出席をよろしくお願い致します。
5. 来週10月よりクールビズではありませんので、男性会員様は上着・ネクタイ着用にて来会下さいますようお願い致します。

<SAA 報告>

山本 友亮 SAA 補助

※スマイルボックス

西本（明）会員 まだ暑い日が続きます。

※ロータリー財団

木下（健）会長 次週はガバナー補佐訪問です。

水本会員 1年ぶりの血液検査。結果が怖い!!

藤田会員 本日、アセンブリー、皆様宜しくお願いします。

山田会員 コメントなし

※米山記念奨学会

木下（健）会長 今日はアセンブリー、よろしくお願い致します。

藤田会員 前回「お月見例会」皆様ありがとうございました。

相原・山本（雅）会員 コメントなし

※メイプル基金

水島会員 孫二人目誕生、家内左手首骨折。悲喜こもごも。

藤田会員 渡邊幹事「クラブの現況」ありがとうございます。

西本（明）会員 月末何かと忙しいです。

山本（友）会員 本日も宜しくお願い致します。

＜ガバナー補佐対応アセンブリー＞

渡邊 了允幹事

今年度より例会時にクラブ協議会（アセンブリー）が開催されることになり、各委員会の活動方針について渡邊幹事主導の下、開催されました。（五大奉仕委員会方針のみ記します。）

〔クラブ奉仕委員会〕

山田克子委員長

木下健治会長・渡邊了允幹事の目指す各委員会の活動方針や大切な親睦を委員会の皆様や会員の皆様と共に協力させて頂きたいと望んでおります。例会前・例会・例会後・例会日以外でも親睦を重ね、皆様と一緒に楽しく過ごせるような1年を送りたいと思っています。千里メイプルロータリークラブの骨組みのひとつである委員会を支えられるよう目指してまいります。

〔職業奉仕委員会〕

黒川彰夫委員長

従来、必ずしも活発でなかった本委員会は、昨年度・一昨年度と連続で職業奉仕委員長を担当された渡邊了允会員のご尽力により、出雲大社参拝と伊勢神宮参拝という移動例会を兼ねた素晴らしい職業奉仕活動がなされました。

今年度も可能な限り当クラブの会員に関係した職場を見学あるいは訪問できれば良いと考えていますので、会員の皆様の忌憚のないご意見をお聞かせください。

〔社会奉仕委員会〕

水島洋委員長

新しい事業として「こども食堂」に取り組んでみたいと考えます。こども食堂は、子どもの貧困対策と地域交流拠点として作られ、孤立する子どものいない「にぎわい」をつくることを目的としてこの3年で10倍、全国の約3700箇所で開催されています。

具体的には、吹田市江坂に拠点を置く一般社団法人「放課後 kids」という団体に連絡を取り、7月26日に訪問し、8月8日の社会奉仕フォーラムで卓話していただきました。そのパンフレットには「子どもたちの『居場所作り』『食の支援』『学習機会の提供』を進め、子どもたちが安心して過ごせる場所を提供し、子どもたちの育成に役立ちたいと考えています。」と謳われていますので、当クラブとして何らかの支援につなげられるかな、と考えています。

昨年度から引き続き、山本加奈子さんが倉敷市真備地区でのボランティア活動を継続される中で、何らかの支援の要請があれば協力していきたいと思っております。

〔国際奉仕委員会〕

水本徹委員長

国際奉仕委員会には「ロータリー財団」・「米山奨学会」・「国際プロジェクト」・「国際交流・青少年」の四つの小委員会があります。

千里メイプルロータリークラブは、会員20名の小クラブの為、従来より「米山奨学会」「国際プロジェクト」「国際交流・青少年」の三つの活動を以下のように特化してまいりました。

「米山奨学会」

今年度も奨学生タン・ファイ・ウェン・エリカさんを迎えており、創立21年にして13名の奨学生を受け入れてきました。

卒業された奨学生の何名かとは現在も交流が続いております。

「国際交流・青少年」 毎年、関西大学国際部 山本英一教授のご尽力で11月に留学生との交流会を催し、留学生から見た日本への感じたことや祖国との違いをお聞きし、会員も毎年大変楽しみにしている企画となっております。

「国際奉仕プロジェクト」川崎医療福祉大学 山本加奈子准教授の「ラオス農村地域における学校保健支援」を10年以上フォローしてきましたが、会員が実際にラオスに赴き支援活動を行うことで一層の支援が必要と数年前、新たに「ラオス基金」を創設し、会員皆様のご理解とご支援で充実した活動ができていると自負しております。

〔青少年奉仕委員会〕

松田親男委員長

青少年奉仕委員会の活動を担当させていただくのは今回が初めてです。

当クラブは特に青少年に限った目立った活動を行ったことがなかったこともあり、会員の皆様の意見を参考に今後の活動内容を模索していきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。第2660地区青少年奉仕活動のライラには、従来通りの協力を実施する予定です。

以上

<編集後記・追加情報・チョット一言・ライブラリー・etc>

水島会員による、ファインセッションは回答には○×の一定の法則がありましたが、大変楽しい時間でした。

皆様から寄せられた額は13,199円でした。

渡邊幹事、現況作成おつかれさまでした！

(文責 山本 友亮)